

中国地方整備局同時発表

令和3年1月15日
道路局国道・技術課

はく落発生抑制等に資するトンネル覆工技術に関する公募について

～ 「うき・はく離」の発生抑制・早期発見に資する新技術の開発・活用の促進を図ります ～

平成26年度から平成30年度の道路トンネルにおける点検結果において、道路トンネルに発生する損傷等のうち、トンネル覆工部分の「うき・はく離」が約8割を占めています。「うき・はく離」が進行することにより、コンクリート片が落下（はく落）し、道路利用者の安全に影響するおそれがあります。また、「うき・はく離」の点検や補修は作業の負担が大きく、通行規制が必要となるという課題もあります。

このため、「はく落発生抑制等に資するトンネル覆工技術」に係る基礎データの収集等を目的に技術公募を実施します。応募技術の検証結果を技術基準等の改定の基礎資料として用いるとともに、検証結果を公表することで新技術のさらなる活用の促進を目的としています。

なお、本公募は企業や製品・技術の認定を行うものではありません。

1. 公募期間： 令和3年1月15日（金）から令和3年2月18日（木） 17時必着
2. 公募要領、応募資料作成要領及び応募様式：

下記ホームページより公募要領及び応募様式をダウンロードできます。

<http://www.cmi.or.jp/>

3. 公募に関する問い合わせ：

一般社団法人日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所 研究第一部 はく落抑制技術担当

TEL： 0545(35)0212 FAX： 0545(35)3719 E-Mail： hakuraku-yokusei@cmi.or.jp

※本技術公募は、令和2年4月27日に開催された道路技術懇談会を経て導入促進機関として選定された

「一般社団法人 日本建設機械施工協会」が行います。

<問い合わせ先>

① 技術公募について

国土交通省中国地方整備局道路部

特定道路工事対策官 山本(内線 4117)、道路工事課 建設専門官 伊藤(内線 4317)

代表：082-221-9231 FAX：082-227-2709

② 新技術導入促進計画について

国土交通省道路局国道・技術課技術企画室 課長補佐 梅林

代表：03-5253-8111(内線 37893) 直通：03-5253-8498 FAX：03-5253-1620

はく落発生抑制等に資するトンネル覆工技術に関する公募について

- トンネル覆工のはく落について、はく落の発生を抑制する技術、または、うき・はく離を発見しやすい覆工材料等の公募を行い、その要求性能及び性能を確認する方法を検討するとともに技術基準等の改訂の基礎資料として活用
- 検証結果を公表することで新技術のさらなる活用を促進

<現場ニーズ>

- ◆ うき・はく離の状態把握など、変状を効率的に把握
- ◆ ひび割れが進展しても直ちにはく落に至らない
- ◆ 点検や補修の施工性が高く、低コストで実施



<求められる技術>

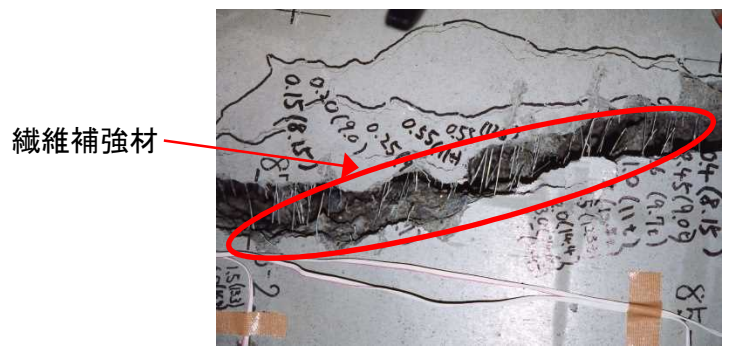
- ① 従来よりも、うき・はく離を発見しやすい覆工材料等の技術(うき・はく離の発見)
- ② ひび割れ等が進展しても、直ちにはく落に至らない抵抗性を有する覆工材料等の技術(はく落の発生抑制)
- ③ 従来よりも低コストで施工・維持管理が可能な覆工材料等の技術

公募対象技術と想定する技術の例

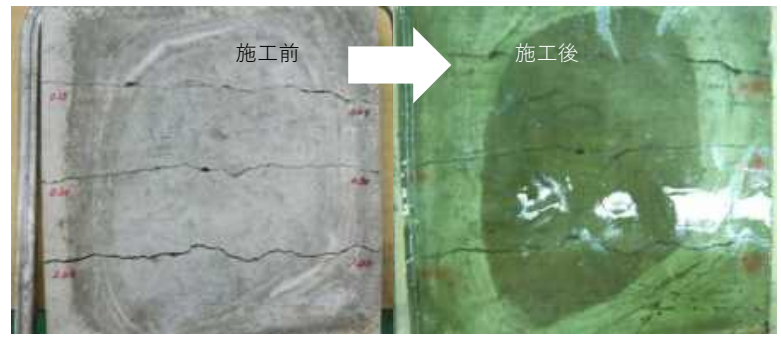
分類*	公募する技術
はく落の発生抑制	コンクリートへの材料の <u>添加等</u> によるはく落発生抑制技術(繊維補強材等)
	覆工表面への材料の <u>塗布や貼付け</u> によるはく落発生抑制技術(シート系当て板工等)
うき・はく離の早期発見	うき・はく離を <u>発見しやすい覆工材料等</u> (覆工表面への材料の塗布・貼付け等)

※上記分類にある両者の効果を兼ねる技術も可

※従来よりも低コストで施工・維持管理が可能な覆工材料等であること



繊維補強材の例
(はく落の発生抑制)



シート系材料の例
(はく落の発生抑制)